

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	郡上市立八幡中学校		
実 施 期 間	平成25年10月22日(火)～11月22日(金)		
実 施 概 要	①地域の事業所における勤労体験学習 ②地域の活性化や将来像について意見交換・取材 ③共に生きる町づくりについての講演会 ④親子芸術鑑賞および合唱祭		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約210人	計 約 310 人
	地域関係者	約100人 ※校外活動で訪ねた方を含む	
実 施 状 況	①地域の事業所における勤労体験学習 総合的な学習の時間「凌霜の時間」(以降「凌霜」)において、2年生は「ふるさと郡上で学ぶく勤労」をテーマに、地域の50の事業所に80名の生徒が分散し、10月22日から3日間にわたる勤労体験学習を行い、地域の方々から働くことの意義や大変さ等について学んだ。 ②地域の活性化や将来像について意見交換・取材 「凌霜」において、3年生は「ふるさと郡上の将来を考える<参画>」をテーマに、グループごとに内容を決め「町おこし企画書」の作成を進めており、10月23日午後には、98名の生徒が27のグループに分かれ、校外に出て内容に関わる地域の方や関係機関等16ヶ所を訪ねたり、地域の方々から聞き取り調査を行ったりして、企画についての取材や意見交換を行った。 ③共に生きる町づくりについての講演会 「凌霜」において、1年生は「ふるさと郡上に目を向け<福祉・共生>」をテーマに、誰もが暮らしやすい町づくりについて自分たちにできることはなにか考える学習を進めており、10月24日には地域の福祉関係者を招き、88名の生徒が地域の福祉の取組について話を聞き学んだ。 ④親子芸術鑑賞および合唱祭 11月22日、午前中は親子でプロのアカペラコーラスグループの合唱を鑑賞し、午後、年間を通して取り組んでいる「八中文化」の一つの合唱発表を行い、保護者や地域の方々から聞いていただき、最後には一緒に合唱した。		
成 果 及 び 課 題	○地域の方との打合せや趣旨説明などを各学年部で計画的に行ったことで、地域の方が目的をよく理解してくださり大変協力的で、意図した学習の成果を得ることができた。 ●「凌霜」の学習のまとめや成果発表の在り方の一つとして、地域の方々への発表・発信など一層工夫する必要がある。 <地域での職場体験学習受け入れ先の方の声> ・このような機会を通して、もっと地域の障がい者福祉にも興味をもって頂ければうれいです。 <合唱祭における保護者・地域の方の声> ・全体合唱で子ども達と会場全体で歌うことができこれも感動的でした。		

